

# 野津原中学校区 統合準備委員会NEWS



第 3 号



## 野津原中学校区統合準備委員会を開催しました

二月二十八日（火）の午後七時から、野津原市民センター大会議室において、第三回統合準備委員会を開催しました。

会議では、まず前回の統合準備委員会から今回までの経過について事務局より報告があった後、協議・報告事項について検討がなされました。

統合後の学校の運営に係る検討では、特色ある教育活動の充実について、平成二十八年度の野津原東部小学校とのつはることも園の交流活動の紹介（一部を四面に掲載）や、ふるさとへの誇りと愛着をはぐくむ教育活動として、公民館活動「野津原郁々堂」の紹介などがありました。

学校名、校歌、校章の改正に係る検討では、一月に実施したアンケートの集約結果等（詳細を二面に掲載）をもとに協議を進め、学校名の候補を「野津原小学校」「のつはる小学校」「野津原ななせ小学校」の三案とすることが決定しました。

その他にも、通学支援の実施に係る検討、PTA組織の改編に係る検討、通学環境の整備に係る検討についても協議・報告が行われました。

### ★第四回統合準備委員会の開催予定

日時 五月二十五日（木）十九時～  
場所 野津原市民センター大会議室

※会議は傍聴できます。



# 学校名についてのアンケート集約結果

平成28年12月15日(木)～平成29年1月12日(木)の期間で、  
統合後の野津原中学校区の小学校名案を募集しました。その結果を紹介します。  
※紙面の都合上、理由の掲載は一部のみとしています。ご了承ください。

## 応募された学校名案

### ☆ 野津原(のつはる)小学校：34

うち 野津原：24、のつはる：9、両方：1

- 〈理由〉・将来にわたって野津原の名称を残したい  
・野津原の名前は建久7年(1196年)からあった  
・東部、中部、西部の平等性を考えて  
・野津原地区に1校のみなので、地域の名前を使用するのが妥当  
・将来の小中一貫教育校を想定するとき、この名称よりほかは考えられない  
・ひらがなの方がやわらかい、書きやすい、親しみやすい など

★ 応募総数53★

ご協力いただき  
ありがとうございました



### ☆ 野津原七瀬(ななせ)小学校：8

うち 七瀬：4、ななせ：4

- 〈理由〉・野津原といえば七瀬の清流。子どもたちにも清らかで伸び伸びとした教育を望む  
・地域や名前を使うことで、ふるさと野津原、七瀬に親しんでもらえると思った  
・ななせ川は野津原に水源があり、西部、中部、東部校区を通っているから など

### ☆ 七瀬(ななせ)小学校：4

うち 七瀬：2、ななせ：2

- 〈理由〉・東部、中部、西部、今市という意識を無くし、皆の共有  
の自然の流れである七瀬川に沿った連帯をイメージできる  
・七瀬川ダムも完成するので、広く知られてくる  
・今市地区に源を発して胡麻鶴に至る野津原中学校区  
全域の共通の風景である七瀬川にちなんで  
・漢字の「七瀬」よりも「ななせ」の方がソフト など

☆ 野津原諏訪小学校：1

☆ 野津原学園・小等部：1

☆ 野津原三部小学校：1

☆ 野津原七瀬川小学校：1

☆ のつはる東小学校：1

☆ 野津原中部小学校：1

☆ ななせの里小学校：1

協議の結果、

「野津原小学校」「のつはる小学校」「野津原ななせ小学校」

の3案を候補とすることが決定しました。

## 「地域おこし協力隊」の活用について

野津原支所に「地域おこし協力隊」の大石さんがいらっしゃいます。ビデオカメラで地域のイベントや祭りを撮影したプロモーション映像の制作、パソコンを駆使した広報が得意な方です！

学校行事やPTA行事など、この機会にぜひ「地域おこし協力隊」をご活用ください♪

★ 大石さんへの依頼・問合せ

⇒ 野津原支所 TEL 588-1111

★ 地域おこし協力隊事業についての問合せ

⇒ 市民協働推進課 TEL 537-7251

市報2月1日号に「地域おこし協力隊」の紹介やインタビュー記事が掲載されていますので、ぜひご一読ください！

## 第3回統合準備委員会における主な意見・質問 (発言内容は、紙面の都合で要旨のみとしています。ご了承ください。)

○ 委員  
● 事務局

### < 学校名について >

- 漢字で「野津原」と書いて「のつはる」と読むのは特殊なので、個人的には「野津原小学校」がいいが、「七瀬（ななせ）」という言葉も愛着があるので、この言葉も候補にするとういと思う。
- 「七瀬（ななせ）」を候補にするのであれば、ひらがなの方がいいと思う。
- 学校名の文字数が今でも長いが、あまり長くない方がいいと思う。
- 学校名の候補を2つや3つに絞って、またアンケートをとるのか。
- 候補の中から、教育委員会で決定し、条例の改正を行う。

### < 校歌について >

- 校歌については、児童生徒を対象にアンケートを実施し、歌詞に使ってほしい言葉を募集する。それをもとに専門家に作詞を依頼予定だが、地元の人で作詞ができそうな人がいれば、いつでも推薦してほしい。

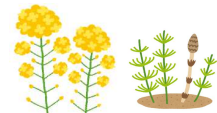
### < 校章について >

- 校章については、児童生徒にデザインを募集し、それをもとに専門家に依頼予定である。
- 東部小、中部小、野津原中の校章は花の形をしているが、西部小は星の形をしている。児童生徒からユニークなデザインが出てくると思う。

### < 通学支援の実施について >

- 4月のPTA総会で通学支援の対象者に意向調査をするとのことだが、その場でアンケートをとるのか。
- 路線バス、スクールバス、自家用車など、いずれの通学方法にするか各家庭で相談する必要があると思うので、後日、アンケートを実施することを考えている。

## 第3回統合準備委員会における確認事項



- ★ 統合後の学校の運営に係る検討については、下記の2点を確認した。
  - ・小学校とのつはるこども園の交流活動は現在の取組を承認する。
  - ・ふるさとへの誇りと愛着をはぐくむような教育活動については、公民館活動の「野津原郁々堂」を活用していく。
- ★ 学校名、校歌、校章の改正に係る検討については、下記の3点を確認した。
  - ・学校名については「野津原小学校」「のつはる小学校」「野津原ななせ小学校」の3案を候補とし、今後、教育委員会が決定する。
  - ・校歌については、児童生徒にアンケートをとり、歌詞に使ってほしい言葉を募集する。
  - ・校章については、児童生徒から案を募集し、それをもとに専門家に制作を依頼する。
- ★ 通学支援の実施に係る検討については、平成29年度のPTA総会等で意向調査を行う。
- ★ PTA組織の改編に係る検討については、別途スケジュールで進める。
- ★ 通学環境の整備については、現在の取組を承認する。
- ★ 統合後の育成クラブの運営等については、別途協議する。



- ☆ 第4回統合準備委員会を5月25日（木）19時から野津原市民センター大会議室で開催する。
- ☆ 機構改革により教育企画課は廃止となり、4月以降は学校施設課が担当課となる。

# のつはるこども園との交流活動について

## ～ 統合後の学校の特色ある教育活動の充実について ～

平成28年度の野津原東部小学校とのつはるこども園の交流活動の状況について、野津原東部小学校 川口校長より紹介がありましたので、一部を掲載しています。



↑ こども園の遊び集会へ  
5年生が参加（2学期）



↑ 学校見学での1年生との  
交流（3学期）



↑ 年長組の園児と全校児童  
の交流給食（3学期）



↑ 園児の小学校運動会への  
参加及び5年生との練習  
（2学期）



↑ 遊びを通じた5年生との  
ふれあい交流（3学期）

### 【交流活動のねらい】

- ・園児との交流を通して、高学年としての責任感や自主性及び豊かな心を育成する
- ・児童との交流を通して、小学校や在校児童に対する親近感を持たせ、小1プロブレムを解消するとともに、安心して入学できるようにする



### <事務局より>

統合準備委員会では、平成30年4月の統合に向けて、会の様子を広くお知らせするため、統合準備委員会NEWSを発行することとし、今後も積極的な情報発信に努めてまいります。会議の要旨については、大分市ホームページにも掲載しています。今後とも、委員会へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

野津原中学校区統合準備委員会NEWS「第3号」

発行：平成29年3月

発行者：野津原中学校区統合準備委員会

事務局：大分市教育委員会教育企画課

連絡先：住所 大分市荷揚町2番31号

電話 097-537-5903（直通）

E-mail kyoikukikaku@city.oita.oita.jp

